

# はまかぜ

(市立御前崎総合病院)

平成20年10月22日  
広報紙 第43号  
発行：市立御前崎総合病院  
広報委員会

ホームページ：http://hospital.city.omezaki.shizuoka.jp/ TEL <0537> 86-8511(代)

(題字 小野 錦泉)



病院機能評価  
Ver5の認定証が  
授与されました。

# 膠原病・リウマチ性疾患について その1

(御前崎市立総合病院 膠原病・内分泌科)



内科医長 近藤玉樹

御前崎市立総合病院に赴任して1年半が経ちます。この一年半で膠原病（コウゲンビョウ）の患者さんを受け持った数はそう多くありませんでした。そもそも「膠原病」自体、頻度的にそう多い疾患ではなくて、比較的年齢が若い人達に多い病気です。これに対して関節リウマチは200人に1人と云われ、高齢者でも新たに関節リウマチを発症し治療を必要とすることがあります。このため、当院の膠原病・リウマチ外来に来られる患者さんの割合としては関節リウマチの方が大半です。

まず、膠原病と言われてその漢字自体を思いつくのも難しいかと思いますが、膠原病は患者さんやその家族にとってほとんど馴染みがなく、膠原病と聞くと何か変わった病気なのではないかと不安に感じ、どの臓器の病気なのかと、膠原病について説明を聞いても狐につままれた気分になる方も少なからずいらっしゃるのが現実だと思います。私自身、学生のとときに初めて出会った患者さんは、混合性結合織病（コンゴウセイケツゴウシキビョウ）という難しい病名がついており、どこがどのように悪いのか病気の名前だけではほとんど想像がつかない病気があるのを知りました。ですから、膠原病＝わけの判らない病気となってしまうがちなのだと思います。膠原病という名前はもともと、全身のコラーゲン（膠）に変性を来たす疾患ということからその名前がつけましたが、それが病態の本質とは違うことが後になって判ったものの、名前はそのままになっているのです。

膠原病は簡単にいうと、免疫の異常から発生する病気です。本来、免疫力というのは、自分の体を守ることを目的として体の外から体内に侵入してきた菌やウイルスなど、本来では体内に無かったはずのものに対して攻撃性を示して体内からそれらを追い出そうとするものですが、膠原病の場合は攻撃の対象がもともと存在する自らの細胞や組織に変わってしまい、関節や肺、腎臓、肝臓、膵臓、皮膚、血管、筋肉、骨髄などさまざまな臓器に障害をもたらす病気です。関節リウマチでは関節の滑膜（関節の内側を被う結合組織で、関節をなめらかに動くように保つ）に炎症が持続的に起きて、関節の腫れや熱感などを伴い、未治療のまましていると最終的に関節が破壊されて手足が変形してしまうといったものです。一つの臓器だけが傷害される場合と、病気によっては複数の臓器に障害が及ぶものがあります。身体所見や問診、血液検査、画像検査などで、どの膠原病なのか診断をつけます。また、膠原病は一度に症状が全て出るのではなくて、数ヶ月、又は数年して病気が全面的に出てくるというものも一部あって、最初は皮膚だけに膠原

病で見られる症状が出ていたのに、数年経ってから他の臓器にも炎症が及んで、この時点で初めて治療らしい治療が必要になってくるというものがあります。このため、診断がついても本当に治療が必要になってくるのはもっと後になってからなどといった場合もあり、あるいは全く治療を必要としないまま様子を見ているだけというものもあり、外来に3ヶ月から半年～1年ごとに来て頂いて経過を見ています。



膠原病で見られる現象の一つの例として、冬場に外気で手が冷たくなったり、冷たい水に手を浸したりすると、水に浸した部分だけ皮膚が白くなり、なかなか元の血色に戻らないといったことがあり、レイノー現象と呼んでいます。これは、皮膚に冷たい刺激が直接加わったり、精神的ストレスなどで、指の動脈が攣縮（れんしゅく）してしまうことによって血流障害が長引くことが原因で起こります。このレイノー現象は、さまざまな膠原病で見られるため、診察や問診で他の身体所見を探し、血液検査を行うことによって診断をつけます。しかし、このレイノー現象があれば全ての患者さんが膠原病である訳ではなくて、レイノー現象があってもそれがただ単独で存在するのみで、他に病気が出現することも無くそのまま経過するということもあります。

また、膠原病で比較的女性に多い疾患としてシェーグレン症候群といった病気があります。これはおもに口が渇く、目が乾くといった乾燥症状で患者さんが受診され、血液検査でシェーグレン症候群に見られる特定のマーカーを測定し、唾液量、涙液量などを測定することで病気を疑い、最終的には口唇生検（下くちびるの内側から2～5mm大の唾液腺をとってくる）を行い、とってきた唾液腺を顕微鏡下で見て炎症があるかどうかを判断します。シェーグレン症候群で見られる乾燥症状がひどい場合には口の中が痛くて酸っぱいもので痛みを感じることや、目が充血するなどといったことが起こります。これらに対して根本的な治療は今のところ無く、乾きの程度は人それぞれですが唾液量を増やす薬を飲んだり、口の中に塗るゲルを用いたり、頻回に水を口に含むなどで対処をしてもらいます。また、唾液腺には自分でも触れることができる顎下腺、耳下腺などがありますが、人によってはこれらの唾液腺をマッサージするといったことも唾液の分泌を助ける効果があります。目の乾きに関しては、ドライアイという言葉が耳にすることがあると思いますが、点眼薬を頻回に用いることで対処します。また、シェーグレン症候群と診断された場合、同じ免疫系の異常から発生する甲状腺機能低下症を合併することがしばしば見られるため、甲状腺機能も合わせて検査をするようにしています。

# 病院機能評価認定証の伝達式が無事行われました！

## 機能評価 受審のための 取り組みの 経過

平成19年4月9日、幹部会議にて受審を正式に決定。4月23日、病院機能評価認定取得委員会を開催し、その後年度内に受審することを決定。評価機構の改善セミナーに出席するなどして、イメージ作りや意識付けを行い、各領域ごとの委員により打ち合わせを実施すると共に、すでに認定を取得している病院の見学や資料の作成、訪問審査の面接の予習などを実施し、審査に臨みました。

平成20年3月12日～14日の3日間の審査当日は7名のサーベヤーが来院され、資料のチェックや合同面接、院内訪問審査などを行いました。

平成20年5月、中間報告により3項目の改善要望が指摘され、指導に従って改善し、実践結果を評価機構へ報告しました。

6月に補充的な審査を訪問審査により受け、7月28日に無事認定されました。

## 機能評価 受審による 効果

● 良質な医療の提供 ● 快適な療養環境の提供 ● 患者の権利を守ること ● 医療安全 ● パートナーシップ ● 医療倫理 ● チーム医療連携 等、職員間で共有できるようになりました。

また、敷地内禁煙の実施や薬剤師の当直の実施、接遇に対する意識付けがなされるなどの変化がありました。

受審による効果が継続できるよう、職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。



### 【基本理念】

私たちは、地域住民に対し思いやりのある暖かな医療と、信頼される質の高い医療を提供し、保健と福祉の増進に尽します。

# すこやかリハビリ通信 5

## 骨粗鬆症と運動

リハビリセンター長 秦野 吉徳

粗鬆症の「粗」とは“あらい”「鬆」とは“す”という意味を示します。つまり骨の中身があらく「す」がとおったようにもろくなった状態を言うのです。このような状態では高齢になると腰痛や骨折を起こしやすくなり、「寝たきり」になる原因の第3位はこの骨折がきっかけで起こると言われています。

### 〈骨をいたわりながら強くする〉

骨粗鬆症の患者さんは、すでに骨折を起こしていたり、起こしやすくなっていたりします。しかし「運動などしないで安静にしたほうがよいのでは？」と考えるのは間違いです。運動をしないでいると骨は次第に弱くなっていくのです。骨に適度な力（主に体重）をかけることで、骨の強さは維持されます。また、運動によって筋力が維持され、反射神経もよくなるので、転びにくくなるとも考えられます。



### 〈自分にあった適度な運動を継続すること〉

骨粗鬆症の人のための運動は、散歩、立っている時間を長くする、買い物に歩いて行く、家の掃除をする、エレベーターの代わりに階段を使うなど、スポーツでなくても体を動かすことができればよいのです。また、運動は続けて行うことが必要です。散歩であれば30分ほど、そしてできれば毎日することが効果的です。仲間と一緒にできるのであれば、楽しく続けられるでしょう。万歩計の歩数も楽しみのひとつになります。健康で丈夫な骨を作るためにはカルシウムの摂取とともに、日光にあたることとウォーキングなどの運動やエクササイズで骨にタテ方向の刺激を与えることがポイント。骨密度アップ・エクササイズは「ヒーールドロップ」とも呼ばれ、骨密度を高め、骨を強くするのに効果的とされています。いたって簡単なエクササイズですが、カカトから膝、上半身へと適度な衝撃を加えることができますので、待ち合わせや駅のホームで電車を待っている時などに気軽に実践してみてください。

### 骨密度アップ・エクササイズ

- 1 足を揃えて、まっすぐにつま先立ちをします。
- 2 その状態から、カカトを地面に「ストン」と落とします。

①と②を交互に何回か繰り返します。年齢による差はありますが骨量を回復させることは十分可能です。運動と十分なカルシウム補給で丈夫な骨づくりを目指しましょう！

# 亜急性期病床のご案内

## 亜急性期病床とは？

治療により病気の状態がある程度安定した患者様が、退院に向けてリハビリテーションや健康管理を必要とする場合などにご利用いただくお部屋です。

- ・亜急性期病床に移っていただいた後、自宅や施設に安心して退院できるよう支援させていただきます。
- ・「亜急性期入院医療管理診療計画書」により、退院に向けての計画を説明させていただきます。

## 一般病室との違いは？

内服、注射、検査、処置等の診療費は亜急性期入院管理料に含まれます。

但し、食事代（1食260円）、病衣代（1日70円）は自費となります。

ご不明な点は、地域連携室 **86-8852** までお問い合わせください。

お部屋は  
東3階 302・308号室  
西3階 356・361号室

退院に向けて、患者様、家族の方と共に在宅復帰支援担当者、医師、病棟看護師、リハビリセンタースタッフ等が連携して支援させていただきます。



新任  
医師



内科科長（循環器）  
**間遠 文貴**  
まとう ふみたか



内科医長（呼吸器）  
**原田 雅教**  
はらだ まさのり

## インフルエンザ予防接種について

### 高齢者含む

#### ●予約受付（内科外来）

平成20年10月6日～12月15日 14:00～16:00  
電話または来院にて **86-8512**（内科外来）

#### ●接種日時

平成20年11月4日（火）～12月18日（木）の間の月、火、木曜日  
14:00受付  
14:30接種開始

### 小児科

#### ●予約受付（小児科外来）

平成20年10月1日～12月26日 13:00～16:00  
電話または来院にて **86-8514**（小児科外来）

#### ●接種日時

平成20年11月4日（火）～12月26日（金）まで  
午前 月曜～金曜 10:30～  
午後 隔週月曜日 14:00～ 16:00～  
毎週水曜日 15:00～  
隔週木曜日 15:00～

# センター便り

## 三社祭礼囃子に感涙!

7月25日、保健福祉センターの入所者を中心とした恒例の夏祭りが行われました。朝から晴れて暑い一日。入所者の皆さんが夕食を兼ねた行事食を味わっている頃、職員は玄関前の駐車場に集まり、提灯をついたり紅白幕をついたり汗だくになって準備を行いました。

そして夕方、車いすや歩行器を使って利用者の皆さんが玄関前に集合、夜の部が始まりました。まずは恒例の利用者さんたちの歌声。若かりし日を思い出しながら、力強い歌声を披露。続いてこれも恒例となった職員や利用者さんの盆踊り。職員の浴衣姿に目を細める入所者の皆さん。今年初めてボランティア参加してくれた横須賀高校郷土芸能部の三社祭礼囃子。笛や太鼓のお囃子に合わせひょうとこやおかめの面をつけた高校生がプロ顔負けの踊りを披露。面をつけた顔の表情だけでなく、手足の動き一つ一つに趣があり、あまりの素晴らしさに感激の涙を流す人も…。その感激もやまぬうちに花火の競演で、暑い夏の日が終わりました。

横須賀高校の生徒の皆さんや御家族の皆さん、職員ボランティアの皆さんのおかげで今年も楽しい夏の思い出ができたのではないのでしょうか？



## いつまでも元気で、長生きしてね!

老人保健施設はまおか 介護員 横山芳子

9月15日の「敬老の日」に先駆け、9月10日、老人保健施設はまおかや療養型はまおかで敬老会が行われ、約50名のご利用者様が出席されました。

式典では、喜寿、米寿、長寿（90歳以上）合わせて約20名の方が、横山センター長より表彰されました。表彰の後、ご利用者様を代表し、阿形しづ様（92歳）が『おかげさまで楽しく生活しこまでこれました。これからも元気でいたいと思います。』と挨拶されました。

式典後は、浜岡保育園の園児25名により、演芸を披露したり、手作りのペンダントや肩たたきのプレゼントがありました。『おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気で長生きしてね。』と元気に挨拶をして踊っているかわいい園児の姿に、ご利用者様は曾孫、玄孫を見るように『かわいいねえ』と目を細めて喜んでいました。中には感激のあまり涙ぐむご利用者様もいました。

敬老会を通じ、これまで頑張っておられたご利用者様に改めて敬意を表し、これからも楽しく施設生活を送っていただけるよう職員一同、より良いケアを提供していきたいと思ひます。



## 第3回

# 御前崎市民公開講座

第3回市民公開講座が9月13日（土）御前崎市民会館で開かれました。

今回は【せぼねの病気】というタイトルで御前崎総合病院脳神経外科科長 北浜義博先生と藤枝平成記念病院副院長 花北順哉先生の講演でした。せぼねの病気という比較的身近な疾患で、又大勢の方が首や腰の痛みをお持ちであるということから、開演時間1時間前から市民会館ロビーに入場者が集まり始め市民の関心の高さがうかがわれました。次々と来場されあまりの人ごみで、開演時間を遅らせスタートした状態です。講演が始まると北浜先生と花北先生の講演にじっと耳を傾け、熱心にメモを取ったり聴講される姿がとても印象的でした。入場時に両先生に質問のある方には質問票の提出をお願いしたところ、数多くの質問があり質疑応答の時間に回答をいただきました。また会場から直接質問される方もいて、内容も濃く満足された講演会だったのではと感じます。結果的に予想を上回る入場者数700名で会場スタッフも大忙しでしたが充実した一日を過ごしました。



## 代表的な質問

日中働いている時（体を動かしている時）はいいが、夕方・夜・朝は左腕がズキズキ・チクンと痛み手の甲・指がビリビリしびれて、腕の置き場がなくつらい。首を前に曲げていると痛みは治まるのですが、大変つらいです。首の骨がどうかしているのでしょうか。

首の骨が神経にあたって痛みやしびれを生じる頚椎症の可能性がります。レントゲン・MRIで診断することができます。





腰痛で困っています。レントゲンやMRIでも悪いところはないとの事で、原因はわかりません。原因を知り、それに対する適切な治療法を知りたいです。専門医の方はいませんか。

ご相談下されば対応致します。原因を再度さぐり、症状の軽減につとめます。腰椎椎間関節関節症や仙腸関節炎、梨状筋症候群は画像所見がほとんどでみられません。

私は猫背なのでとても気になります。常に伸ばそうと努力はしているのですが、普通にしている方が楽なのでつい猫背になります。父親が猫背でしたので遺伝なのでしょうが。

椎間板が弱く、家系的にヘルニアをおこし易い方がおられます。同様に変性側弯など骨のならびが悪くなる遺伝的な要因も遺伝するのかもしれませんが。



朝起きた時右手がしびれている事が時々あります。足も少ししびれているのかなと思われる時がありますが、そんなに気になりません。しかし、何か起こってからではと思っています。何か処置したほうが良いでしょうか。

頚の骨や靭帯を検査してみましょう。もし足のしびれが右だけならば、脳もチェックしてみましょう。

長い間、腰の「鈍痛」に悩まされています。両足とも坐骨神経痛があり、身体を休めると動き出しが大変苦痛を伴います。何となく痛み止めの薬はまだ飲みたくありませんと思っていますが、痛みを和らげるいい方法はないでしょうか。

まず原因を探り、リハビリやコルセットの使用で症状を和らげられるか、相談してみるのもひとつの方法です。



# ズームアップ

## きれいな花で 元気に

8月17日病院玄関前(玄関西側)がきれいな花壇になりました。病院ボランティアの会「すずらん」男性会員がショベルカーを使い花壇作りを行いました。

そして8月24日雨降りの中「御前崎市花の会」会員により日々草が400本植えられました。

今後は花壇の管理は病院ボランティアの会「すずらん」会員によって行われます。



## グリーン 大作戦

市内の企業の皆さんと静岡銀行前から市役所までの通りのゴミ拾いを行いました。

当日は9月最初の土曜で、空には積乱雲があり真夏を感じさせる暑さの中での作業でした。

子供さんの参加もあり楽しい中で行われました。通りには年々ゴミは少なくなってきましたが、タバコのすいがらが相変わらず目立ちました。喫煙する方はルールを守りましょう。



## 準優勝!!

9月6日(土) 静岡市葵区 田町緑地グラウンドにおいて自治体病院球技大会県大会(ソフトボール)が行われ、我がチームは日頃の実力を思う存分に出し切り開院以来初めての県大会準優勝となりました。真っ黒になった顔や腕が証しです。炎天下で3試合も戦いお疲れ様でした。そしておめでとうございます。



# ドラゴンボート大会

第一回御前崎市長杯ドラゴンボート大会が御前崎マリンパークで県外を含む参加50チームにより開催されました。当日は台風が去った後で朝から雨模様でしたが、当院の選手たちもやる気満々でボートに乗り込み、看護師さんも選手としてオールを漕ぎ活躍されました。レース中での不運もあり準決勝には残れませんでした。来年にこの悔しさをぶつけリベンジする決意を決めたようです。



今後の当院のあり方を考える検討会の初会合が、9月29日に市役所で開催されました。

委員は市議会代表、市民代表、医師会代表、学識経験者ら15人で構成され、会長に桑波田恵生くわはた整形外科院長が選ばれました。

今回は、医療を取り巻く現状、当院の経営状況、御前崎市の保健・医療の状況についての意見交換が行われました。

今後は、御前崎市の地域医療のあり方、当院の果たすべき役割、経営の健全化方策などを検討し、年度内に答申する予定です。次回は12月中旬に開催予定です。



## 第一回 市立御前崎総合病院の あり方等検討会

9月1日

# 救助や搬送 迅速に

総合防災訓練

手術室主任看護師 片山有子

御前崎市では、市の災害対策本部が浜岡原発などの情報収集に当たったほか、各町内会が訓練に取り組みました。東町公民館には約130人が集まり当院のスタッフがAEDの利用法や負傷者の搬送法の訓練を行いました。地域防災訓練は、自分の住む町で行うことに意義があります。参加住民の方には実際に作業をしてもらい身体で覚えてもらうことが一番で、いざという時の訓練ですが、イベント要素を十分に取り入れ、参加した人々が時間内に“楽しみながら防災意識を高める”を考えながら実施しました。短い時間でしたが救急と介助支援の講習が、もしもの時の第一歩を踏み出す手助けになれば幸いです。



## 原子力防災研修・救護所活動実務講座

9月10・11日

静岡県原子力広報研修センターにおいて、原子力防災研修・救護所活動実務講座が開催されました。浜松医大をはじめ県の職員や静岡赤十字病院、掛川市立病院、掛川市消防署、御前崎市国保健康課、御前崎病院職員、石川県や鳥取県からの参加者も含まれ充実した二日間でした。

原子力発電所の災害に施設周辺住民が多量の放射線に被ばくするという事態は、極めて考えにくいことです。しかし、万が一の災害に備え、緊急時の医療活動を円滑かつ適切に実施し周辺住民の心理的不安を解消し、また住民の健康を守るためには、日頃からの準備が必要です。講座では、原子力災害時に避難所等に設置される救護所において、医療関係者がその役割に応じた業務を的確に遂行できるように、救護所活動の基本的事項である ①住民登録の方法 ②スクリーニングの方法 ③除染方法 ④問診及び説明方法について学習しました。



高校生一日  
ナース事業

中学生  
福祉体験  
職業体験

を

終えて

看護部 太田優子

7月25日、榛原高校と池新田高校の1~2年生4名が高校生一日ナース体験をされました。看護師のユニホームを着て一日看護師と一緒に動き回り、患者様とお話をし、たくさんのことを見て聴いて感じる事ができたのではないのでしょうか。

7月29日・30日の2日間、浜岡中学校の1年生11名が、当院にて福祉体験学習をされました。患者様の車椅子搬送やベッドの掃除などの体験を行うとともに、看護師など医療の仕事を見学していただき、福祉の心と地域社会の一員としての行動を学ばれたと思います。

7月31日は、他市中学校3年生1名が、職業体験学習に来られました。将来看護師になりたいという希望を持って参加されたため、一人の看護師とマンツーマンで、「看護」という職業を知っていただきました。今回の体験学習で、「やっぱり看護師になりたい」と思っただけなのが、私たち看護師の支えになっています。

入院中の患者様やご家族にもご協力戴きまして、有り難うございました。



7月27日

## 浜松で市民公開講座

アクトシティで開催された公開講座で大橋院長は「関節リウマチは近年、治療薬や治療法が進歩し、コントロールできる病気になっている」として薬を使った治療を解説し「副作用を懸念する患者が多いが、薬物投与時の治療の原則はある。病気を悲観的に考えないで」と呼びかけました。



【はまかぜ】の点訳をご入用の方は総合受付までお申し出下さい。

■ ■ ■ 外来診療担当表 平成 20 年 10 月 ■ ■ ■

		月	火	水	木	金	
内科	午前	初診総合外来	木佐森優美	木佐森優美	近藤玉樹	(下山久美子)	澤田仁
		循環器外来	大谷速人	間遠文貴	間遠文貴(再診)	間遠文貴	白木克典
		呼吸器外来	原田雅教				原田雅教
		腎臓内科外来		高橋聡		高橋聡	
		一般内科			木佐森優美	木佐森優美	
	午後	内視鏡検査	小泉貴弘 9:30~	齋藤孝晶	小泉貴弘	山本真義(隔週) 澤柳智樹(隔週)	山本真義(隔週) 澤柳智樹(隔週)
		消化器外来 循環器	検査(心臓CT)	検査(心臓CT)			二見肇(予約) 10/3休 検査(心臓CT) (トレッドミル)
	時間 入院当番	内救急当番	木佐森優美 高橋聡	近藤玉樹 近藤玉樹	間遠文貴 間遠文貴	木佐森優美 原田雅教	木佐森優美 交代制
	リウマチ科	午前	リウマチ・内分泌	近藤玉樹	大橋弘幸	大橋弘幸	下山久美子
		午後	リウマチ・内分泌				大橋弘幸(予約のみ)
小児科	午前	外来	佐野伸一郎	佐野伸一郎	坂上政則	松下理恵 10/2休 三枝弘和(隔週) 坂倉雄二(隔週) 10/3大石彰(代診)	
	午後	特殊外来 (予約制)	第2・4予防接種 ☆予約制 直通電話 0537-86-8514 月1回 大関武彦 第1・3神経外来 平野浩一 内分泌外来		坂上政則 外来受付13:30~ 予防接種15:30	第2・4健診4,7,10ヶ月 田宮真人 ☆予約制 直通電話 0537-86-8514	
外科	午前	外来	齋藤孝晶 杉澤良太	小泉貴弘 杉澤良太	大石俊明 杉澤良太	齋藤孝晶 杉澤良太	小泉貴弘 杉澤良太
	午後	血管外科外来		乳腺外来		山本尚人 第2.4	
整形外科	☆診察は全て予約制です。整形外科外来にて予約を受け付けております。直通電話 (0537) 86-8513						
脳神経外科	午前	外来	猿川潤一郎	横山徹夫	酒井直人 10/1休(初診のみ可)	酒井直人 10/2休 (パーキンソン外来) 横山徹夫 杉山憲嗣	
	脊髄脊椎外科外来	北浜義博			北浜義博	北浜義博 10/3休	
産婦人科	午前	外来	佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	
眼科	午前	外来		彦谷明子		浅井竜彦(隔週) 東芝孝彰(隔週)	
耳鼻咽喉科	午前	外来	大和谷崇	峯田周幸 10/28休診 (予約・紹介状)		竹下有	
泌尿器科	午前	外来	斎須和浩		波多野伸輔(隔週) 鈴木泰介(隔週) 第1・2・4		
透析			高橋聡		高橋聡	高橋聡	
皮膚科	午前	外来	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康 10/1休 八木(代診)	飯田晴康	
	午後			予約外来			
形成外科	午前				深水秀一 10/1予約のみ		
リハビリテーション科	午前	外来			酒井直人	田中博 (第2・4・5)	
	午後					リハビリ・スポーツ外来 (受付13:30~16:30) 初診受付可 第1,3	
健診センター		大川力	大川力	大川力	大川力	大川力 杉山憲嗣	
外科系時間内救急当番		脳外科	外科	脳外科	外科	第1・3・5外科 第2・4脳外科	

\* 外来の受付時間は8:15~11:00です。ただし、スポーツ外来受付時間は13:30~16:30となります。  
\* 都合により、担当医師・診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科へご確認下さい。

編集後期

第3回御前崎市民公開講座には市内はもちろん近隣の市からも大勢の参加者がありました。開演1時間前から集まり始め開演時間になってもまだ駐車場に入れない車があり、公開講座に対する関心の高さを物語っていました。市民会館が満員になるほどでスタッフ一同忙しさの中にもうれしい一日でした。次回の公開講座も市民が楽しみな企画を望んでいます。(隆)